

軍事費11兆円! 12/8-9 連続行動へ!

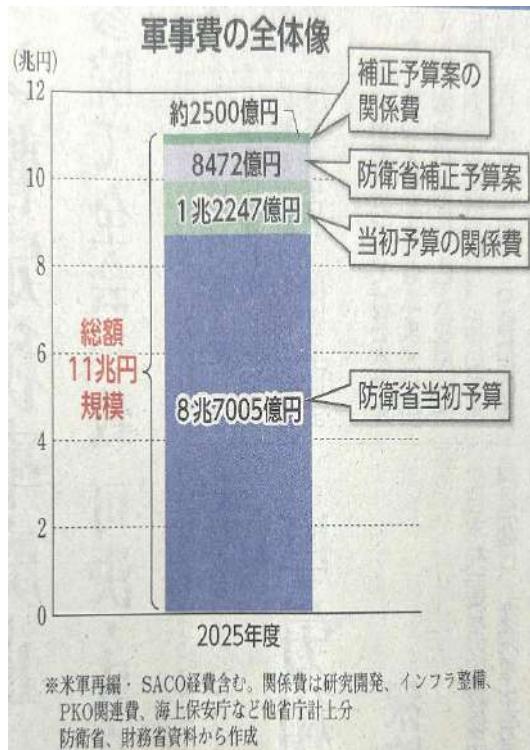
STOP 大軍拡!
ぜつたい戦争させない!

28-29日、ネットニュース・テレビ・新聞で一斉に報じられた高市内閣の「2025年度補正」予算閣議決定。財務省は、この補正での防衛省分に他省庁の関係費を含めた2025年度の「軍事費」が11兆円（GDP比2%）になったと発表しました。（右、「しんぶん赤旗」11/29より）

当初は「27年度中達成」とされていた「2%」を、トランプ米大統領来日を前にした10月24日の所信表明で「25年度中に前倒し達成」とした高市政権による異常な大軍拡です。

閣議決定が行われた28日には沖縄県名護市での米軍進基地建設のための大浦湾埋め立ての本格的土砂投入が下賜されました。この工事にも534億の「補正」が計上されています。

沖縄の人びとの反対の声も、「税金はくらしへ」の国民の声も顧みず「突進」する自民・維新政権です。



「そんなことより」首相。黙ってられない!



26日の党首討論では「政治とカネ」を追求され、「そんなことよりも」と国会の定数削減に話題を変えた高市首相にも呆れました。

「そんなことより」首相に黙ってられない！

84年前の1941年。真珠湾攻撃により日本が無謀な戦争に突入した12月8日には「女性は戦争への道を許しません！」行動（12:15 札幌駅南口）、翌9日には憲法センターと北海道原水協が師走の中心街での「9の日」アクション（12:15 パルコ前）を行います。

来週末の6日（土）には、PEACE DAYS 2025 実行委員会がよびかける「希望の鐘」（左、原爆体験伝承漫才・アップダウン。自治労会館）も。

道知事の「泊再稼働」容認への抗議行動も連続します。多数の参加をよびかけます。